



だいの風

日高市立武蔵台小中学校

令和6年6月13日 第5号

今年度のキーワード「対話・創造・挑戦・交流・表現」

学校教育目標

- 自立 かんがえる子・じょうぶな子
- 創造 かんどうする子
- 共生 なかよくする子



「入間西部学校総合大会を前にして」

秋馬 信之

いよいよ運動部の9年生にとっては最後の公式戦となる入間西部学校総合体育大会が、6月14日（金）15日（土）と開催されます。最後の公式戦なので、運動部の人にとっては「負ける」＝「引退」ということになります。当たり前ですが「引退」は、「負けた」瞬間突然やってきます。

さて、年月が経つほどに記憶はおぼろげになるといわれますが、私は毎年、最後の公式戦の時期になると、44年前の「負ける」＝「引退」の瞬間を思い出しては、悔しさがこみ上げてくるのです……。なぜか、あの試合だけは忘れられないのです。

私は野球部でした。公式戦最終戦相手は鶴ヶ島中学校。それは、同点のまま迎えた7回最終回表、1アウト満塁の絶好のチャンス・・・、打順が回ってきました。1球目ボール、2球目ストライク、3球目ボール、カウント2ボール1ストライク、バッター有利。そして、次の4球目の場面が痛恨の極みで、今でも忘れられない場面です。

この時、私は完全に冷静さを失っていました。あろう事に「ここで打てば、自分がヒーローだ」と雑念が頭をよぎってしまい、監督が出したスクイズのサインを完全に見落としてしまったのです。結果、4球目の内角低めのカーブを強振し、あえなくショートフライに終わり、絶好の好機を逸してしまいました。最終的にこの失敗が尾を引き、さよなら負けを喫し部活動を引退したのです。本当に悔しかった。何よりも、仲間に申し訳ない気持ちでいっぱいでした。暫く落ち込んでいました。しかし、この失敗が自分の思考や行動パターンを変えました。それは、気持ちが焦り冷静さを欠いているなど感じたときは、「深呼吸をする」「状況分析をする」など、客観的に自分を見つめるようにしています。また、「ピンチはチャンス」と言いますが、その逆にチャンスの時ほど隙ができるので、「チャンスの時ほど冷静に平常心」「小さいことほど丁寧に、当たり前のことほど真剣に」を自分に言い聞かせるようにしています。

9年生諸君、私は安易に「後悔しないように一生懸命頑張りなさい」とは言いません。一生懸命頑張っても、やはり結果が伴わなかったら悔しく後悔する場合がありますからです。私がか切にしてほしいことは、「最後の公式戦」そのものです。是非、大会に臨むにあたって、「最後の公式戦」の意味を考えて試合に臨んでください。また、7・8年生は、9年生にとっての最後の公式戦は「何を意味するのか」「自分たちは何ができるか」を考え、試合に臨んでください

【祝 8年生庄野さん 全国大会出場】

6月8日(土)、熊谷陸上競技場で開催された通信陸上県大会において、8年生の庄野巧真さんが男子200Mで22.40秒の自己新記録で全国標準記録を見事突破し、全国大会出場を果たしました。おめでとうございます！



【熱中症予防について】

今年の夏も高温傾向が続き蒸し暑さが増すと予想され、それに伴って熱中症のリスクが高まることが懸念されています。本校では、熱中症指数計をもとに、屋外、屋内問わず活動場所で1時間ごとを目安に計測し、暑さ指数(WBGT)が31℃以上または、気温35℃以上の場合は、体育や部活動を中止とします。また、体調が優れない時や睡眠不足の時に活動すると熱中症になる可能性が高まると言われておりますので、ご家庭におかれましても「規則正しい生活」を心掛けるようご指導お願いいたします。

1 学期の旅行・集団宿泊的行事が終了しました

6年生の修学旅行をもちまして、1学期に予定をしていた旅行・宿泊的行事が終了しました。4年生はまだ実施していませんが、11月に校外学習を予定しています。

さて、本校は右の表のとおり、義務教育9年間を通し、校外の豊かな自然や文化に触れる体験を系統的に実施し、学級や学年における学習活動を充実・発展させる教育活動を行っています。また、集団活動を通じ、社会生活のルールや公衆道徳を発達段階に応じて指導しています。

学年	月・日	行き先
1・2年	5/2	巾着田
3年	5/17	日和田山・巾着田
4年	11月予定	和紙の里・川の博物館
5年	5/30.31	名栗げんきプラザ
6年	6/3.4	鎌倉方面
7年	5/31	川越市内
8年	5/31.6/1	長瀬げんきプラザ
9年	5/23~25	奈良・京都方面

【1・2年生：巾着田】

【3年生：日和田山】

【5年生：名栗げんきプラザ】



【6年生：鎌倉方面】

【7年生：川越市】

【8年生：長瀬げんきプラザ】



【9年生：奈良・京都方面】

